



平成大橋(斜張橋)の製作と架設

Fabrication and Erection of Cable-Stayed HEISEI Bridge

川田工業㈱・橋梁事業部

1. 工事紹介

平成大橋は、前橋市の東部に位置し、一級河川利根川を横断する橋梁である。本橋は前橋市の街路事業3・4・38号江田天川線の一部で、朝夕の交通渋滞を解消するために新設されるものである。一般図を図-1に示す。

2. 主要諸元

形 式：2 径間連続鋼斜張橋
橋 格：一等橋(TL-20)
橋 長：215 m
支 間：89.2 m+124.25 m
有効幅員：10.25 m+10.25 m
塔 高：45.0 m
ケーブル本数：8 本($\phi 139 \sim \phi 175$ mm)
鋼 重：約2 369 t

3. 施工概要

(1) 製作

主桁の一部は既に製作が完了し、工場に保管している。塔、ケーブルの製作は、現場架設時期に合わせて工程が進んでいる。

(2) 主桁の架設

側径間と主径間の一部($A_1 \sim J_{10}$)までは、ベント併用のクローラクレーンによる単材架設、主径間側($J_{10} \sim A_2$)は、トラッククレーンによる単材の張出し架設である。

(3) 塔の架設

塔の建て込みは、クローラクレーンを使った単材架設によって行う。

(4) ケーブルの架設

塔および桁断面の大きさに比べケーブル1本当たりの設計張力が大きいため、ケーブル架設には、大規模の引き込み設備が必要となる。このため作業には非常な困難が予想される。

(5) 工程

河川の制限があるため、湯水期内に $A_1 \sim J_{12}$ の主桁架設、塔の架設およびケーブル下段2本目までの架設を終了させ、ベントを解体しなければならない。その後、主径間の張出し架設、ケーブル架設を行い、平成3年初めに完成の予定である。

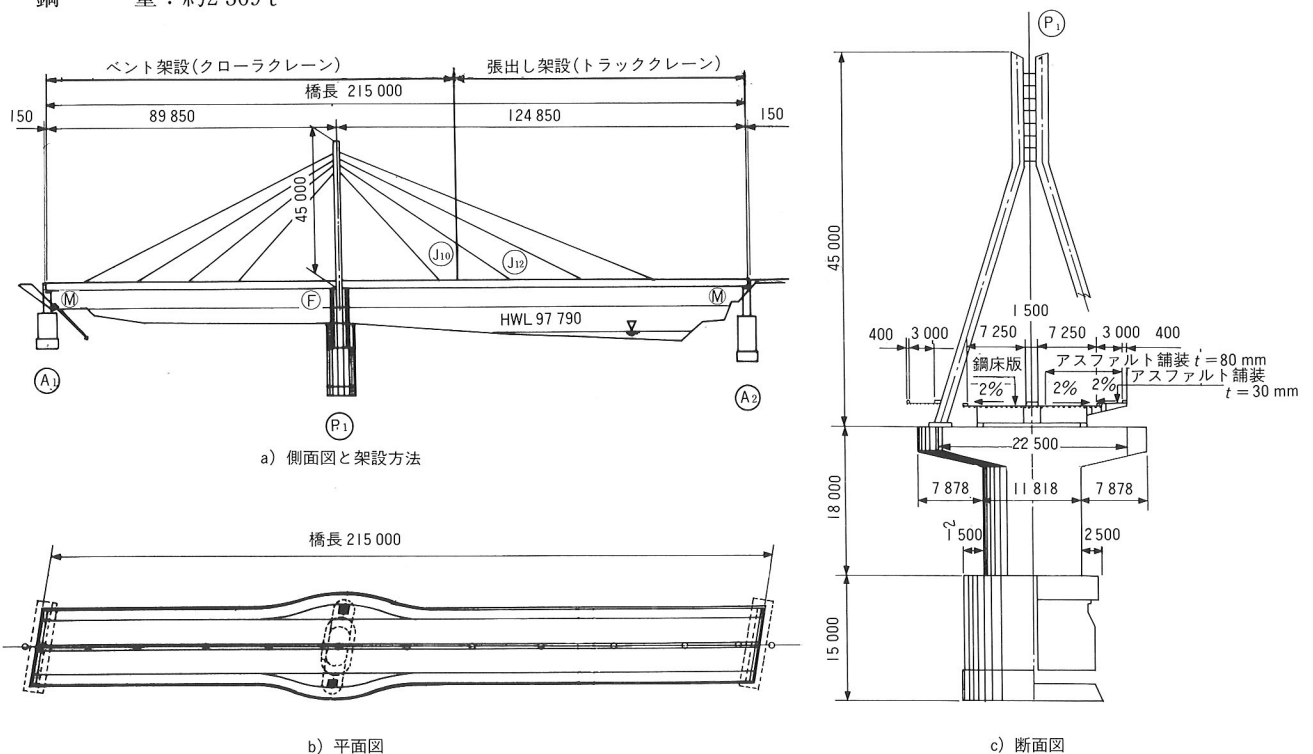


図-1 一般図

(文責・山岸 章)